

## H29 年世界糖尿病デーでの活動報告

糖尿病分科会班長 小林知子

H29 年 11 月 19 日に松山市大街道で愛媛県糖尿病協会主催の世界糖尿病デーイベントに糖尿病分科会 13 名が希望者に血糖測定を行った。当日は、気温が低かったことや、他に催しものがあったこともあり大街道の人通りが少なく、測定したのは 375 名であった。

測定結果を振り返ると、今年も例年通り、男女比が 1 : 2 の割合で年齢別も 60~70 台の女性が多かった。随時血糖値平均は  $107 \pm 34.7 \text{mg/dl}$ 、年齢別平均随時血糖値は、男性は 30 台以降から、女性は 50 台以降からやや右上がりのグラフで、例年とほぼ同様の結果であった。食後別平均血糖値は例年に比べ食後 60 分~120 分はやや低めであった。

随時血糖値の最大値は  $325 \text{mg/dl}$  で糖尿病治療中の方であった。随時血糖値が  $200 \text{mg/dl}$  以上の方は 10 名いて、うち治療中の方が 7 名、他 3 名の方は医療機関にはかかっていない方であった。この 3 名の方には検査技師の指導を行い、医師の医療相談を受けるように勧めた。しかし医師の医療相談というと、忙しいのでやめておきますと言われる方もいて、十分に指導ができなかった。随時血糖値  $180 \sim 200 \text{mg/dl}$  未満の方が 6 名いて、うち治療中の方が 3 名であった。他 3 名の方には食後血糖値が高いので、医療相談を受けることを勧めた。糖尿病治療中の方は 31 名測定に来られ、うち 5 名は血糖値高めで血糖管理が十分でないことが予想され、服薬忘れがないか、食事療法が疎かになっていないかの確認をさせて頂いた。患者さんと一緒に振り返りができて良かったと思う。

今後も、他の職種の皆さんと協力し、世界糖尿病デーイベント活動を継続させていきたいと思う。

